

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科		看護学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名		生理学Ⅰ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		1年次		学期及び曜時限	前期	教室名	視聴覚室・講堂
担 当 教 員		岸 博子 濱 徳行 他	実務経験と その関連資格	島根大学医学部(生理学講座環境生理学)教授 山陽女子短期大学 教授			
《授業科目における学習内容》							
形態機能学、人体の構造と機能は体の正常な生体機能に関する学問であり、医学に携わる方々の全般の基礎科目として重要である。人体の構造と機能を学び、各器官の役割を学び、これを基盤と診断と患者の治療・看護が成り立っている。人体の構造と機能を有機的に繋ぎ、系統的に各器官の位置関係、形状、内部構造、そして器官の機能、人体における役割を系統的に学んでいく。							
《成績評価の方法と基準》							
小テスト、出席並びに課題提出状況、筆記試験で総合的に評価する							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
系統看護学講座 専門基礎分野 解剖生理学 医学書院 からだが見える(人体の構造と機能)メディックメディア							
《授業外における学習方法》							
テキスト読む。授業の振り返りを次の授業時間に提出する。または、小テストを次の時間に提出する。							
《履修に当たっての留意点》							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	生理学とは何かをまとめることができる。		テキスト 配布資料 AV機器他	テキストを読む。	
		各コマにおける授業予定	イントロダクション				
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	生理学の基礎知識についてまとめることができる。		テキスト 配布資料 AV機器他	テキストを読む。 授業の振り返りをまとめる。	
		各コマにおける授業予定	生理学の基礎知識				
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	自律神経について説明することができる。		テキスト 配布資料 AV機器他	テキストを読む。 授業の振り返りをまとめる。	
		各コマにおける授業予定	自律神経系				
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	心臓のポンプ機能について説明することができる。		テキスト 配布資料 AV機器他	テキストを読む。 授業の振り返りをまとめる。	
		各コマにおける授業予定	循環の概要と心臓 ポンプとしての心臓、心電図、心周期				
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	心電図、心周期についてまとめることができる。		テキスト 配布資料 AV機器他	テキストを読む。 授業の振り返りをまとめる。	
		各コマにおける授業予定	心電図 心周期				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	血行動態、血管運動、血行力学についてまとめることができる。	テキスト 配布資料 AV機器他	テキストを読む。 授業の振り返りをまとめる。
		各コマにおける授業予定	血行動態、血管運動、血行力学		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	血圧の成り立ち 血圧に影響する因子についてまとめることができる。	テキスト 配布資料 AV機器他	テキストを読む。 授業の振り返りをまとめる。
		各コマにおける授業予定	血圧の成り立ち 血圧に影響する因子		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液について説明することができる。	テキスト 配布資料 AV機器他	テキストを読む。 授業の振り返りをまとめる。
		各コマにおける授業予定	血液		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	微小循環、浮腫について説明することができる。	テキスト 配布資料 AV機器他	テキストを読む。 授業の振り返りをまとめる。
		各コマにおける授業予定	微小循環 浮腫		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	血圧調節(反受容反射)について説明することができる。	テキスト 配布資料 AV機器他	テキストを読む。 授業の振り返りをまとめる。
		各コマにおける授業予定	血圧調節(反受容反射)		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器についてまとめることができる。	テキスト 配布資料 AV機器他	テキストを読む。 授業の振り返りをまとめる。
		各コマにおける授業予定	呼吸器系		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	ガス交換、ガスの運搬について説明することができる。	テキスト 配布資料 AV機器他	テキストを読む。 授業の振り返りをまとめる。
		各コマにおける授業予定	ガス交換、ガスの運搬		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸運動の調節について説明することができる。	テキスト 配布資料 AV機器他	テキストを読む。 授業の振り返りをまとめる。
		各コマにおける授業予定	呼吸運動の調節		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	代謝について説明することができる。	テキスト 配布資料 AV機器他	テキストを読む。 授業の振り返りをまとめる。
		各コマにおける授業予定	代謝		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	体温調節について説明することができる。	テキスト 配布資料 AV機器他	テキストを読む。 授業の振り返りをまとめる。
		各コマにおける授業予定	体温調節		